

家族でニコニコチャレンジ② 取り組みの様子



平成29年11月～12月実施

基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！

「家族でニコニコチャレンジ」第2回目の取り組みに関して、ご報告いただきました。

今回は、就学を意識し、基本的な生活習慣の項目では、早寝早起きの項目に取り組んだご家庭が多くありました。その他として、登園の準備、使った物の片付けも多くあり自立心の育成をめざした取り組みも多くありました。また、お手伝いを取り組みにし、親子の触れ合いの時間につなげた取り組みもありました。

今年度の回収率は、1回目95.3%、2回目94.3%と高く、各家庭で生活習慣の大切さや自立心の育成を意識している様子がうかがえました。

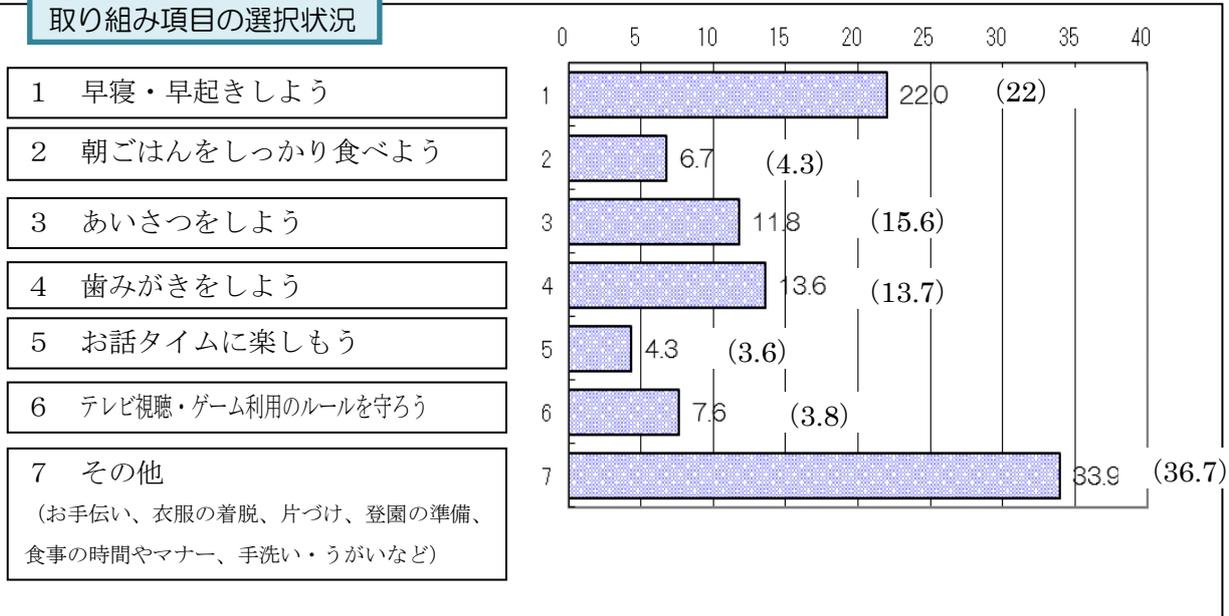
<取組状況>

集計協力園／年長児在園 44園／46園

回収率…94.3%（報告園の提出者数／報告園での配布者数）

< >内は、今年度1回目の結果

取り組み項目の選択状況



保護者からの感想等

<<子どもの様子に関わる感想>>

おしぼり、コップ等しまっておる場所を覚えているので手際よく「まず明日の準備をしてからゆっくり遊ぼう！」と思うようで、パッパと行っていました。小学生になると準備するものももっと増えるので、次の朝着る服とかもう少し難しいことにもチャレンジしたいと思います。

寒くなってきてから、朝、布団から出るのが辛いようで、一度起きるも二度寝がしばしば見られました。しかし、「早く起きる!!」と決めた日は、きちんと起きられていたので、これが毎日できるように頑張っていきたいと思います。

ちょうど片付けをしなくなってきたなと思っていたところにニコニコチャレンジがきたので、自分からやる気になってくれました。

毎日、自分でカードに日付やマークをかくところまで行っていたので、楽しそうに取り組んでいました。

苦手な食べ物があると時間がかかって食べていたり、食事の時間がだらだら続いたりしてしまうこともありましたが、目標を立てたことで食べるのが早くなりきれいに食べて、最後まで集中できるようになりました。小学校まであと4か月!!一緒に頑張っていきたいです。

いつもは忙しくてお手伝いをさせることもないのですが、この期間はエプロンを付けて一緒に台所に立ちました。できることがたくさんで驚きました。妹も一緒に取り組み、良い刺激になったようです。

《家族の関わり方に関する感想》

早寝を頑張ったが、親の仕事の影響もあり難しかった。就学までに少しずつ整えたい。

毎日の生活習慣なので、これからも大人の方からきちんと挨拶をして、子どもにも身に付けさせていきたい。

朝ごはんの時、「今日もニコニコチャレンジだよ」と言うと、エンジンがかかりました。もりもり食べられた日はたくさんほめました。

朝の歯磨きはどうしても忙しさから親の都合で子供が磨くのではなく、親が仕上げをしてしまうことが多かった。

家に帰ってきてからの行動をうかがっていると、はじめは無意識にTVをつけるのですが、すぐに「ニコニコチャレンジ!!!」とすぐに自分で気づいてTVを消している姿がありました。後半はTVもつけずにお絵かきをしたり妹たちと遊んだり、保育園の話をしてくれて、寝るまでの時間を有意義に過ごせたと思います。

園からの感想等

《親子で取り組むことの効果に関わる感想》

今まで早寝早起きができず、登園時間が遅かった子どもも、少しずつ早く登園するようになり、こちらからの働きかけだけではなく、ニコニコチャレンジで家族で目標を立ててチャレンジするのも良いきっかけとなるのだと感じました。

家族みんなで協力しながら取り組んでいる家庭もあり、子どもたちが積極的に目標に向けて取り組んだ様子うかがえました。

ちょうど就学時検診で時間について話があり、今回のニコニコチャレンジで時間について取り組んでいる家庭もありました。これをきっかけに園生活でも、時間を意識しながら過ごせるようになりました。

前回よりも親子で取り組む様子うかがえた。生活リズムの見直しや、就学を意識づけるきっかけともなっていると感じた。

用紙を配布する際に就学に向けて身に付けたいことを目標にさせていただくよう伝えたことで意識するきっかけとなったのではと思う。

1回目の各家庭での様子はお便りで伝え、共通理解が持てるようにしました。家庭でオリジナルの「ニコニコチャレンジカード」を作り、継続して取り組む様子もありました。子どもたちだけではなく、大人も意識し、取り組めたようです。

カードを渡す前に家族と話し合い、何に取り組むのかを決めてもらいました。2回目なので、家族の協力も積極的で子ども自身も頑張っていたと思います。

今年度の取り組み結果と来年度に向けて

☆ 今年度の取り組みを通して …各園の報告から… ☆

- ニコニコチャレンジは子どもの自主性を育てるために効果的だと思う。
- 目標を掲げ、その時だけ頑張るのではなく 1 つでもずっと続けて身に付いていけるようにしていくことが大切であることを働きかけていきたい。
- 長期休み前に取り組めたことで、意識しながら生活するきっかけができ、夏、冬休みも継続して行うことができたと思うので、来年度も引き続き取り組みたい。
- 今年度と同様に来年度も楽しみながら取り組んで、基本的な生活習慣や自立心の芽生えへ親子で関心が持てるようにできればと思う。
- 家族でニコニコチャレンジは、子育て支援の一助になっていると感じている。
- 基本的な生活習慣の確立のための取り組みであることを手紙のほかに口頭でも伝えているが、全員に伝わらず、他の項目を目標にしてしまう家庭も多い。
- 就学を前に保護者の意識も高まったのか、前回よりも取り組んだ家庭が増えた。チャレンジの捉え方がそれぞれで、改善したい項目を目標にした子とできることを目標にした子がいた。生活習慣の確立のためには保護者の意識が重要だと感じた。

☆ 次回の取組みに向けて ☆

- より生活習慣の確立を意識した取り組みになるよう、取り組み項目を限定するなど取り組み方を改善して実施する。
- 生活習慣の大切さを保護者に働きかける工夫を園と協力して行い、家族で取り組めるようにしていく。